平成20年度 作文読本年間計画表

『作文読本』の年間計画は，６カ年を見通して書くことの基礎・基本の力が身に付くよう作成されています。また，『作文読本』で学んだ書く力が，他の教科・領域や総合的な学習の中で生きて働くよう，さまざまな書く活動が，学年に応じて取り上げられ，練習できるように配列されています。

〈年間計画表の見方〉

○ゴシック体で書かれたもの……その月のねらいです。

① したこと（経験）を書く　② 見たことを書く　③ 調べたことを書く
④ 知っていることを書く　⑤ 伝えたいことを書く　⑥ 思ったことを書く
⑦ 考えたことを書く　⑧ 感じたことを書く　⑨ 想像したことを書く

などの書く活動をそれぞれの学年に応じて，バランスよく取り上げています。

○身に付けさせたい力

書く活動がうまくなされるために，身に付けさせたい力を示しました。

第 1 学年　作文読本年間計画

No.	その月のねらい・活動の具体例〔他教科等との関連〕	身に付けさせたい力・内容
入門号1	**わたしは〇〇，ぼくは〇〇，よろしくね** ・自己紹介 ・返事遊び ・問答遊び（おたずねごっこ）　【音声関連】	〇自分の名前などを文の形で表現する。 ・自己紹介や返事をする。 ・簡単なことを尋ねたり答えたりする。
	こんな名前を知ってるよ ・学校で見付けた場所の名前を書く ・草花や虫の名前を書く 〔生活科「学校探険」〕	〇対象となるものの名前を集める。 ・いろいろな言葉を集める。
	連絡帳に大事なことを書きましょう ・連絡帳の記入 ・聴写 〔連絡帳・各教科のノート指導〕	〇黒板の先生の書き方をまねながら書く。 ・文字や記号の位置や大きさに気を付けて書く。 ・先生と同じ速さで書く。
	はっとしたことを文にしましょう ・１文作文　　・視写 ・２～３文で書く	〇はっとしたことを文に書く。 ・文の終わりに「。」をつける。 ・主語や述語を意識しながら書く。 ・文を続けて書く。
2（読書感）	**本を読み，心に残ったことを書こう** ・夏休みの読書 ・読書の記録	〇読んだ感想を簡単にまとめる。 ・一言感想を記録していく。 ・登場人物に話しかけるように書く。
3	**したことを思い出して書こう** ・思い出の絵に文をつける ・夏休みの思い出　　・運動会の写真　など 〔図工科・学校行事〕	〇したことを思い出して，簡単な文章を書く。 ・くらしの中で書きたいことを見付ける。 ・主語・述語が整った文を書く。
4	**楽しいお話を考えよう** ・絵からことばを ・続きの場面（絵）作り 〔図工科〕	〇話の続きの場面を想像し，絵や文に表す。 ・一枚の絵を手がかりに，いろいろ想像する。 ・続き話を考える。 ・会話を入れて書く。
5	**発見したことをくわしく書こう** ・秋を見付けた！ ・私の好きな生き物 〔生活科「秋を見つけたよ」「生き物と友達」〕	〇様子がよく分かるように書く。 ・「どんな」や「どのように」にあたる言葉を入れて書く。 ・ます目を使って書く。
6	**好きなものを紹介しよう** ・私の好きな生き物・人・本を紹介するよ ・読書紹介 〔生活科「家族っていいな」「生き物と友達」〕【音声関連】	〇身の回りのものに興味を持ち，書くことを見付けたり，選んだりしながら書く。 ・何について書くかをはっきりさせて書く。 ・助詞「は」「へ」「を」を正しく使う。
7	**心に残ったできごとをくわしく書こう** ・できるようになったこと　　・思い出のアルバム ・カレンダー作り 〔生活科「思い出のアルバム」〕	〇強く心が動いたできごとの様子を，順序をたどりながら思い出して書く。 ・順序を表す言葉を使って書く。 ・まとまりごとに一字下げて書く。
8	**手紙を書こう** ・体験入学の招待文　　・参観日の案内文 ・幼稚園の友達に　　・学習発表会への招待文 〔生活科・学校行事〕	〇相手を思いうかべながら，伝えたいことや，大事なことを落とさずに書く。 ・〇〇さんへ，〇〇よりを書く。 ・書いた文章を読み返して，文字の間違いを直す。
9	**感じたことを言葉にしよう** ・好きな詩集め ・春の詩作り	〇強く心が動いたことを，短い言葉で表す。 ・好きな詩を集める。 ・詩を書き写す。 ・はっとしたことや想像したことを短い言葉で書く。

※№２ 読書感想文特集号は６月中旬に発刊しています。

第 2 学年　作文読本年間計画

No.	その月のねらい・活動の具体例〔他教科等との関連〕	身に付けさせたい力・内容
1	**できごとや様子を絵と文で書こう** ・日記，生活文 ・町の探険，春見つけ，ぼくとわたしの一日 〔生活科〕	〇「いつ，どこで，だれが，何を，どうした」に気をつけて順序よく書く。 ・かぎ「　」を正しく使って書く。 ・絵を見て，できごとの順に書く。
2	**見つけたことを分かりやすく書こう** ・植物の栽培，動物の飼育などの観察文 ・野菜づくり，花づくり，生き物の飼育 〔生活科〕	〇変わったことや気付いたことを見付けて書く。 ・五感を働かせ，色，大きさ，手ざわり，においなどを書く。 ・思ったことや考えたことを書く。
3	**調べたことを書こう** ・分かったこと，考えたこと，不思議に思うこと ・絵とメモ，聞き取りメモ 〔生活科〕	〇調べて分かったこと，聞き取ったことを，短い言葉や文でメモする。 ・文末のちがいに気付く。 ・「…だそうだ」「…と思います」などを使って文を書く。
4（読書感）	**本を選んで読み，心が動いたことを書こう** ・読書感想文	〇心を動かされた本，感想を伝えたい本を選んで，感想文を書く。 ・本の内容と自分の感想や生活を入れて書く。 ・相手に話しかけたり呼びかけたりするように書く。
5	**したことや様子をくわしく書こう** ・体験から出る描写の文 ・水遊び，風船ロケット遊び，創作表現など 〔体育科・生活科・音楽科〕　【音声関連】	〇五感を働かせ，書きたい事柄を集めて文を書く。 ・友達や自分のメモを生かして描写の文を書く。 ・たとえや順序を表す言葉を使って書く。 ・順序に気をつけて文をふやす。
6	**相手に自分の気持ちが伝わるように手紙を書こう** ・運動会や秋祭りなどへの招待の文 ・家族・先生・下級生への案内，招待の文 〔生活科〕	〇相手を思いうかべて，相手に合った内容を考えて書く。 ・知らせたい内容を整理して書く。 ・自分の気持ちが相手に伝わるように書く。
7	**話し合ったことを生かして，できごとをくわしく書こう** ・ブレーンストーミング（話し合って想を練る方法） ・秋祭り，収穫祭，運動会，遠足　など	〇話し合った内容や言葉を使ってくわしく書く。 ・友達と話し合って，書く事柄や言葉を集める。 ・できごとの順を考えて，順序よく書く。
8	**感じたことや想像したことを短い言葉で書こう** ・詩の題材見付け ・好きな言葉や光る言葉遊び，自分らしい表現 【音声関連】	〇強く心が動いたこと，想像したことを見付けて，短い言葉で詩を書く。 ・好きな言葉，自分らしい言葉を使って書く。 ・改行を工夫して詩を書く。
9	**説明したいことを正しく伝える文を書こう** ・おもちゃづくり，好きな遊び方の説明 ・昔の遊びと遊び方の説明 〔生活科・図工科〕	〇説明したいことを，順序を考えて書く。 ・メモを見ながら，順序を表す言葉を使って作文を書く。 ・「～ます。」「～です。」などの文末表現を使って書く。
10	**友達と楽しく言葉遊びをしよう** ・五七五遊び ・「音」遊び 【音声関連】	〇いろいろな言葉遊びの方法を知り，楽しく遊ぶ。 ・五・七・五に近い言葉を組み合わせて遊ぶ。 ・言葉の音を使って遊ぶ。
11	**自分だけのお話を作ろう** ・順序やつながりを考えたお話作り ・人物や場面の様子を楽しく想像したお話	〇お話の内容（５Ｗ１Ｈ）の大体を決め，絵やメモを生かして簡単な物語を書く。 ・登場人物を決め，お話の展開をメモに書く。 ・場面の様子を想像しながらお話を書く。
12	**２年生の自分の足あとを書き残そう** ・できるようになったこと，思い出　など ・成長のアルバム作り 〔生活科〕	〇１年間をふり返って，できるようになったこと，心に残る思い出を短く書く。 ・友達と話し合ったことをもとに書く。 ・自分の気持ちや考えを入れて書く。

第 3 学年　作文読本年間計画

No.	その月のねらい・活動の具体例〔他教科等との関連〕	身に付けさせたい力・内容
1	**心に残ったことを整理して書こう** ・春休み　・新しい学級　・新しい友達 ・新しい先生　・始業式　・入学式　など 〔道徳・特別活動〕	○自分の生活を振り返って，書く事柄を整理してから書く。 ・書きたいことの中心をくわしく書く。 ・縦書きの原稿用紙の使い方を知る。
2	**観察したことをくわしく書こう** ・動物　・野菜　・花　・魚 ・小動物　などの観察記録 〔理科〕	○飼育や栽培などをして分かったことや考えたことなどを長期にわたって書く。 ・色や形，大きさをくわしく書く。 ・横書きの書き方を知る。
3	**大事なこと落とさずに書こう** ・公民館の見学　・学校付近の探険　・遠足 ・自分の住んでいる地域の様子　・手紙　など 〔社会科・総合的な学習の時間〕	○報告文・手紙文などを書くために，必要な事柄をまとめて書く。 ・大事なことを落とさずに書く。 ・場所や日時，事柄の順序などを整理して書く。
4（読書感）	**心が動かされたところを中心に感想文を書こう** ・読書の記録　・本の紹介文 ・読書感想文	○読んだ本の内容や自分の感想が分かるように書く。 ・友達に紹介したい本を選ぶ。 ・心が動かされたことを中心に書く。
5	**言葉遊びを楽しもう** ・アクロスティック　・キャッチコピー　・俳句遊び 【音声関連】	○言葉の響きやリズムのよさを楽しむ。 ・新しい言葉や正しい言葉の使い方を工夫する。
6	**相手によく分かる招待状を書こう** ・運動会　・参観日　・敬老会　・お祭り　など 〔特別活動・総合的な学習の時間〕	○相手や目的に応じて，必要な事柄を適切に書く。 ・日時や場所，行う内容を適切に書く。 ・文末表現に気を付けて書く。
7	**つづけてきた観察記録をまとめよう** ・植物の栽培記録　・野菜収穫記録 ・動物や昆虫などの観察記録 〔理科〕	○飼育や栽培などをして分かったことや考えたことなどを長期にわたって書く。 ・数字やたとえ，説明の言葉を入れて書く。
8	**学習したことを記録に残そう** ・音楽会　・地域や学校の文化祭，体育祭 ・学習発表会　・授業の学習記録 〔社会科・特別活動・総合的な学習の時間〕【音声関連】	○自分が学習したことや考えたことを段落ごとにまとめて書く。 ・学習記録の書き方を知る。 ・事柄ごとに分けて書く。
9	**自分の考えをはっきりさせて書こう** ・人権作文　・学級の当番や係 ・友達のよいところ　・学級のよいところ 〔道徳・同和問題学習〕	○自分の考えが明確になるように，段落相互の関係を考えて書く。 ・自分の考えのわけを書く。 ・事実と意見を入れて書く。
10	**組み立てを考えて説明文を書こう** ・お正月の遊び　・趣味や特技　・習い事 ・正月・節分などの行事 〔特別活動・総合的な学習の時間〕	○事柄ごとの区切りや続き方を考えて書く。 ・説明のじゅんじょを考えて書く。 ・文章を推敲する。
11	**感じたことを詩に書こう** ・詩作　・題材見付け	○身の回りで起こったことや自分が経験したことなどの感動を詩の形で書く。 ・五感を働かせ，取材して書く。 ・詩のよいところを見付ける。
12	**自分の好きなお話を作ろう** ・物語の続き　・物語の空白の部分の挿入話 ・紙芝居　・文集作り 【音声関連】	○想像したことを生かし，話の中心に気を付けて書くことができる。 ・話の筋を整理しながら，先を見通して書く。 ・会話や様子を表す言葉などを使って書く。

第 4 学年　作文読本年間計画

No.	その月のねらい・活動の具体例〔他教科等との関連〕	身に付けさせたい力・内容
1	**様子がよく分かる観察記録文を書こう** ・ごみ集積所の観察記録 ・野菜づくりや花づくりの記録 〔理科・社会科〕	○分かったことや考えたことなどを長期にわたって書く。 ・様子を表すために必要な言葉を書き加える。 ・横書きの原稿用紙の使い方を確かめる。
2	**感じたことを自分の言葉で書こう** ・詩　・標語　・俳句　など	○身の回りで起こったことや自分が経験したことなどの感動を詩の形で書く。 ・五感を働かせ，取材して書く。 ・リズム，くり返しなどを使って書く。
3	**調べたことを整理して書こう**(1) ・取材メモ ・浄水場の見学記録　・清掃工場の見学記録 〔社会科・総合的な学習の時間〕	○調べたことの中から，適切な事柄を選んで書く。 ・箇条書きのよさが分かり，箇条書きで書く。 ・場所や話題の違いに注意し，感想を加えて段落を組み立てる。
4（読書感）	**感動したことや考えたことを中心に感想文を書こう** ・読書の記録　・読書感想文 ・本の紹介文	○自分の経験と本の内容とを重ね合わせて書く。 ・自分の好きな本や，必要な本を見付ける。 ・自分の経験と重なり合う本を選ぶ。 ・心が動かされたところを中心に書く。
5	**調べたことを整理して書こう**(2) ・自由研究	○自由研究の発表に必要な書き方を知る。 ・テーマを見付ける。 ・「動機」「方法」「結果」「まとめ」などに分けて書く。
6	**調べたことが相手によく伝わるように書こう** ・夏休みに研究したことに関するスピーチ原稿 ・町のガイドブックをもとにしたスピーチ原稿 〔理科・社会科・総合的な学習の時間〕【音声関連】	○相手を考え，適切な話題を選んで書く。 ・中心点をはっきりさせて書く。 ・説明と理由を区別して書く。
7	**分かりやすい新聞を作ろう** ・学習新聞　・学級新聞 〔総合的な学習の時間〕	○項目ごとに正確に分かりやすく書く。 ・５Ｗ１Ｈや小見出しを使って書く。 ・数詞，絵，グラフ，写真などを使って書く。
8	**伝えたいことを手紙で書こう** ・手紙　・自分のまちの紹介 〔社会科・総合的な学習の時間〕	○相手や目的に応じて，必要な事柄を適切に書く。 ・手紙の形式（葉書・封書）を知る。 ・伝えたいことをくわしく書き，敬体と常体の違いに注意する。
9	**いろいろな思い出を知らせよう** ・文集作り　・生活文 〔学校行事〕	○多角的に取材して，まとまりのある生活文を書く。 ・もっとも心に残ったことを中心に書く。 ・段落のつながりを考えて書く。
10	**言葉のアルバムを作ろう** ・言葉遊びなど ・方言集め 【音声関連】	○言葉の響きやリズムのよさを楽しむ。 ・リズムや響きのよい，言葉や文を集めたり作ったりする。 ・方言の響きを楽しむ。
11	**○○について，ぼく・わたしはこう考える** ・意見文 〔理科・学級活動〕	○指示語・接続語を使って，段落構成のはっきりとした文章を書く。 ・話題の中心をはっきりさせて意見を書く。 ・「事実―感想・意見」(「感想・意見―事実―感想・意見」)の構成をもとに書く。
12	**想像をふくらませて書こう** ・続き話　・創作物語　・絵本　など 〔特別活動〕	○想像したことを，自由な発想で，中心となる場面を工夫して書く。 ・場面の様子を想像して書く。 ・お話を考えて書く。

第 5 学年　作文読本年間計画

No.	その月のねらい・活動の具体例〔他教科等との関連〕	身に付けさせたい力・内容
1	**観察したことを分かりやすく記録しよう** ・植物の栽培，生き物の飼育などの観察記録 ・天気の記録　　・太陽と月の動きの記録 〔理科〕	○必要な事柄を整理して書く。 ・小見出しをつけて文を書く。 ・様子を表すために必要な言葉を書き加える。 ○（原稿用紙に）視写をする。
2	**経験したことを記録に残そう** ・各教科等の学習記録 ・委員会等の記録 〔特別活動〕	○経験したことを中心に，表現を工夫して書く。 ・箇条書きにする。 ・必要な事柄を落とさずに書く。
3	**図書室で調べたことをまとめよう** ・社会科（食料生産をささえる人々）の一人調べ ・理科（人と動物のからだ）の一人調べ 〔社会科・理科〕	○調べたことを分かりやすく書く。 ・必要な資料を探す。 ・資料から必要な事柄を書き出し，まとめる。 （原稿用紙に書く）
4（読書感）	**生活と結んで読書感想文を書こう** ・読書感想文の書き方	○読んだ本の感想を書く。 ・感想を書きたいと思う本を選ぶ。 ・本を読んで心に残ったことを自分の経験や知っている人物と結んで書く。 ・全体の構成や文末表現を工夫して書く。
5	**分かりやすい説明文を書こう** ・調理実習の手順 ・ゲームのルール説明 〔家庭科・特別活動〕	○文章の構成を考えて書く。 ・図や挿し絵を入れて分かりやすく書く。 ・事柄や時間の順序などを工夫して書く。
6	**依頼状を書こう** ・工場見学などの依頼状 〔社会科・総合的な学習の時間〕	○目的や相手を考えて依頼状を書く。 ・依頼状の形式を知る。 ・敬語を使って書く。
7	**表現を工夫して思い出をつづろう** ・運動会，宿泊集団訓練，遠足などの行事 〔学校行事〕	○描写を入れて書く。 ・感動の中心をつかみ，それに合った取材をする。 ・様子や気持ちを表すために必要な言葉（描写）を書き加える。
8	**自分の意見をまとめて書こう** ・人権作文 ・環境問題に関する作文 〔学校行事・総合的な学習〕	○事実と感想・意見を区別して書く。 ・事実と感想・意見を区別する。 ・文章の構成を考えて書く。 ・解決方法を考えて書く。
9	**相手を説得できる文を書こう** ・児童会の議案 ・新聞等への投書 〔学校行事・総合的な学習の時間〕　【音声関連】	○目的や意図に応じた意見文を書く。 ・自分の立場をはっきりさせて書く。 ・相手の立場や解決方法を考えて書く。
10	**想像をふくらませて物語を作ろう** ・リレー物語	○表現を工夫して書く。 ・題材を見つける。 ・文章の構成を工夫して書く。 ・言葉を選んで書く。
11	**言葉で遊ぼう** ・お楽しみ会 ・各種スピーチの原稿 〔特別活動〕　【音声関連】	○様々な言葉への関心を高め，適切に書く。 ・語感を楽しみながら，言葉遊びをする。 ・語感の違いに気付き，生活に生かす。
12	**俳句の世界を知ろう** ・個人文集 ・学級新聞 ・掲示板	○五・七・五の文型を用いて俳句を作る。 ・感じたことを五・七・五で表す。 ・五・七・五の定型に慣れ，俳句に親しむ。

第 6 学年　作文読本年間計画

No.	その月のねらい・活動の具体例〔他教科等との関連〕	身に付けさせたい力・内容
1	**調べたことを使い，新聞記事を書こう** ・歴史新聞 〔社会科〕調べ学習の報告・発表との関連	○様々な資料から自分が調べたいことに関わる内容を選び，再構成して書く。 ・取材の仕方（調べ方）を知る。 ・必要に応じて文章の形を変えて書く。 ○（原稿用紙に）視写をする。
2	**くわしく見て，観察記録を書こう** ・植物の観察記録 〔理科〕観察記録との関連	○観察したことを様子がよく分かるように書く。 ・観点を決め，数や大きさ等の違いが分かるように書く。 ・小見出しを付けて，箇条書きの形で書く。
3	**修学旅行の思い出を書こう** ・修学旅行 ・遠足　　・運動会 〔学校行事〕	○文章の構成を工夫して書く。 ・主題のはっきりした文章を書く。 ・事柄のまとまりや順序を考えて書く。
4（読書感）	**経験と結んで読書感想文を書こう** ・読書感想文の書き方	○読んだ本の感想を書く。 ・感想を書きたいと思う本を選ぶ。 ・心に強く残ったことを，自分の経験や考えと結び，構成を工夫して書く。 ・書き出しと結びを工夫して書く。
5	**読み手に内容が分かるように書こう** ・歴史上の人物の説明 〔社会科〕	○文章の構成を考えて書く。 ・「話題提示→具体的な説明→まとめ」の構成で書く。 ・読む人が分かりやすいように書く。
6	**自分の立場をはっきりさせて書こう** ・ディベートゲーム 【音声関連】	○自分の立場を明確にして，事実と意見とを区別して書く。 ・「事実を述べた文」と「意見を述べた文」の違いを知る。 ・自分の主張とその根拠を明らかにして書く。
7	**季節をよんだ俳句を作ろう** ・物語俳句を作る。 ・身近にある季節の情景をよむ。	○強い印象を受けた場面を俳句によむ。 ・場面の情景を五七五の形で表現する。 ・季語を入れてよむ。
8	**礼状を書こう** ・お世話になった人へ ・学習活動で協力していただいた方へ 〔総合的な学習の時間等〕	○手紙文の構成を理解して書く。 ・敬語を適切に使って書く。 ・手紙文（礼状）の書き方を知る。
9	**読み手の心をつかむキャッチコピーを作ろう** ・ユニセフ募金のキャッチコピー ・歳末助け合い運動のキャッチコピー 〔特別活動（児童会）〕	○適切な言葉を選び，目的に合った表現を工夫する。 ・読み手に強い印象を与える言葉を選ぶ。 ・読み手の気持ちを動かす表現を工夫する。
10	**卒業文集を作ろう** ・六年間の思い出 ・卒業に当たっての決意	○文末や文体を工夫して書く。 ・文末を工夫して，思い出の出来事を書く。 ・文体を工夫して，卒業に当たっての決意を書く。
11	**シナリオを書こう** ・思い出をシナリオに 〔特別活動〕 【音声関連】	○表現を工夫して書く。 ・シナリオの書き方を知る。 ・短い劇のシナリオを書く。
12	**自分の思いや考えを伝えよう** ・来年の６年生に伝えておくこと 〔特別活動（委員会）〕	○目的に応じて必要な事柄を集め，全体を見通して書く。 ・相手を明確にして書く。 ・自分の考えが表れるように書く。